

2025年
11月23日(日)
10:00-15:00

*小雨決行

広瀬川右岸 愛宕堰

地下鉄南北線 愛宕橋駅から
愛宕橋を渡ってすぐ

知ろう・感じよう・動きだそう！ 広瀬川と愛宕堰のいま



目的・内容

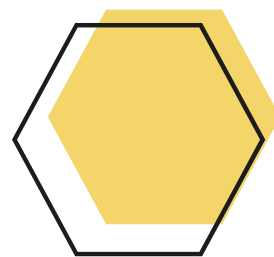
広瀬川における魚類の遡上に関わる環境の現状と課題を知ります。木製箱形魚道の事例から、流域市民主体による川づくりについて考えます。



講師

藤岡康弘 氏
(元滋賀県水産試験場主任技師)

棟方有宗 氏
(宮城教育大学教授)



参加費：無料

募集：20名程度
(先着順)

対象：川づくりに関心の
ある方どなたでも

主催：NPO法人水・環境ネット東北
協力：カントリーパーク新浜／GARDEN of RIVER, SENDAI project

〒980-0811 仙台市青葉区一番町四丁目1-3 仙台市市民活動サポートセンターLC-30
TEL：090-2979-5755 E-mail：mizunet@mizunet.org

スケジュール (予定) *****

10:00 集合 愛宕堰 (広瀬川右岸側の管理用道路)

【現地見学】

- ・講師紹介
- ・愛宕堰の現状について
- ・木製箱形魚道の紹介

11:30 移動・昼食 (各自)

13:00 会場 oneself coffee

(仙台市若林区河原町1丁目3-58)

【座学】

- ・滋賀県愛知川における簡易魚道の設置事例
- ・広瀬川での魚道づくりの可能性
- ・質疑応答、意見交換

15:00 終了

持ち物など 動きやすい服・靴 (川の中には入りません)
防寒着、帽子 等
筆記具
飲み物 (マイボトルなど)

* 昼食は各自／午後の会場内で食べることもできます。



講師紹介

藤岡康弘 氏

滋賀県日野町生まれ
三重大学水産学部増殖学科卒業 農学博士 (東京大学)
元滋賀県水産試験場長、
元滋賀県立琵琶湖博物館上席総括研究員

専門：琵琶湖の魚類を中心とした生物の生理生態遺伝
著書「湖と川を回遊するビワマスの謎を探る」、「再考 ふな
ずしの歴史」など

ビワマス・ホンモロコ・ウツセミカジカ・ニゴロブナ・アユなどに関する
論文多数

棟方有宗 氏

宮城教育大学教育学部 理科教育講座 生物学教室 教授
研究分野：動物行動生理学

仙台市在住
東京大学農学生命科学研究科水圏生物科学専攻博士
課程修了
日本学術振興会特別研究員、
トラウトフィッシング・アングラー
著書「サクラマス・ヤマメ生態と釣り」「桜鱒はなぜ「ヤマメとサ
クラマス」になったのか」

申込先 NPO法人水・環境ネット東北

申込フォーム、またはEメール (氏名、連絡先を記入) でお申し込みください。
<https://forms.office.com/r/QQRW1Uxz7D>

Eメール mizunet@mizunet.org

ホームページ <https://mizunet.org/>

「広瀬川と愛宕堰のいま」参加申込

